

STAGE+を楽しむ(93)(HP 収載)
—モーツアルトのピアノカルテット—

1. 始めに

前報(92)に引き続き、STAGE+のモーツアルトのピアノカルテットの演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、モーツアルトのピアノカルテットの演奏を選びました。

Mozart: Piano Quartets

ルノー・カプソン, Paul Zientara, Stephanie Huang, Guillaume Bellom

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

Piano Quartet No. 1 in G Minor, K. 478

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

Piano Quartet No. 2 in E-Flat Major, K. 493

Guillaume Bellom(ピアノ)

ルノー・カプソン(ヴァイオリン、指揮)

Stephanie Huang(チェロ)

Paul Zientara(ヴィオラ)



3. 試聴の経過

今回も LAN アクライザーをスイッチングハブから PC への LAN ケーブルに装着して聴いていきます。

Piano Quartet No. 1、Piano Quartet No. 2 の 2 曲ともモーツアルトらしい美しい旋律が流れるように展開される曲です。

主役のピアノの輝きにヴァイオリンが絡み、チェロとヴィオラが下支えするという構成で、取り分けピアノの響きが豊かです。

4. まとめ

LAN アクライザーの効果により、モーツアルトらしいピアノ 4 重奏の展開であり、ピアノの輝かしい響きの豊かさが際立っています。

以上